

# 緊急を要すドール

生産工学部において、田・一田より行なわれたる進級試験は、過去九月月に遷る日大斗争の解決の方向性に相反するものとして位置づけらる。校東再向後の津田沼校舎における暴力的反弾正、同様に、留置野校舎にも存在する一見平常試験の中核的現象への環境、長々採り取りの姿をこれに對して、定りの期を向けな行進ばらうまい。この激情的な平常試験をさらに押し進めよう。田・一田がらの進級試験を進行しようとする校舎当局に對し定りの期を向けは行なはらうまい。やがてこの理化学部においても行なわれらるであろう五月中旬の進級試験、六月の試験試験と同定この事柄田・一田に生産工学部において、まことに行なれようとしている。我々自身の問題として、我々の進級試験と同定なものとして位置づけられたこの問題を、我々は深い思考性と共に、勇気ある行なうとして対応しようではないか。

全ての学友は田・一田に向けて、  
徹底的な討論を展開せよ！！